

卒業生の皆様
学生の保護者の皆様

皆様こんにちは。名古屋工業大学卒業生連携室です。

連日のように熱戦が繰り広げられているサッカーワールドカップでは、世界中の選手たちがそれぞれの目標に向かって全力で挑む姿に、多くの人が胸を熱くしていることと思います。本学でも学生たちは、研究や授業、課外活動など、それぞれの目標に向かって日々努力を重ねています。そうした学生たちの活躍やキャンパスの様子を、今号も皆様にお届けいたします。

それでは、ニュース、イベント情報等お知らせいたします。

※令和8年3月卒業生をはじめ、卒業時に登録された住所等に変更がある卒業生の方は、卒業生連携室 (renkei@adm.nitech.ac.jp)までご連絡ください。

名古屋工業大学 卒業生連携室 メールマガジン No. 89
2026年7月号

【目次】

- 1 ニュース
- 2 イベント
- 3 研究関連情報
- 4 教員の受賞
- 5 学生の活躍
- 6 公開講座
- 7 名古屋工業会・学科同窓会
- 8 奨学金等
- 9 リンク
- 10 卒業生連携室から

1 ニュース

○ クロアチア開催「FISU World University Championship Sailing」へ挑戦

大学院工学専攻創造工学プログラムの竹尾巧太郎さん、同工学専攻建築・デザインプログラムの島田翔平さんらが、「セイル・オン 第14回 JYMA 選抜 大学&U25 マッチレース」において優勝を果たし、2026年9月27日から10月2日にかけてクロアチア・スプリトで開催される学生ヨット世界大会「FISU World University Championship Sailing」へ出場します。

世界大会での上位進出に向け、応援をお願いいたします。また、海外遠征には、渡航費や宿泊費、現地での練習費用など、多くの費用を必要とします。「ヨット部応援基金」へのご支援をお願いいたします。

<https://www.nitech.ac.jp/campus/news/14033.html>

ヨット部へのご支援はこちらからお願いいたします。

<https://www.nitech.ac.jp/kikin/contribution/index.html#donate-rowing>

○ エヌビディア合同会社と産学連携協定を締結

本学は、米国 NVIDIA の日本法人「エヌビディア合同会社」との間で産学連携協定を締結しました。AI（人工知能）向けの半導体開発で世界をリードする同社との連携を通じて、本学の AI 技術やデータサイエンス領域の教育・研究の充実・発展、学生の実践力の向上による人材育成などを図っていきます。

締結式では、両機関の代表者による挨拶、それぞれの取組内容について紹介したほか、意見交換では、現在の情報工学教育の現状や AI 教育における研究倫理などについて活発な議論が交わされました。

<https://www.nitech.ac.jp/news/news/2026/14078.html>

○ 次世代半導体エレクトロニクス共創研究センターの開所式および記念シンポジウムを開催

本学は、次世代半導体材料およびその応用システムの研究開発を推進し、基礎研究から社会実装、人材育成までを一体的に進める拠点として、「次世代半導体エレクトロニクス共創研究センター」を設立しました。

開所記念シンポジウムでは、センターの概要紹介に加え、GaN を中心とした次世代半導体技術に関する研究成果の発表や、企業研究者による量産技術および microLED 応用に関する講演が行われ、最前線の知見が共有されるとともに、産学官連携による技術革新と社会実装に向けた今後の展望について理解を深める機会となりました。

<https://www.nitech.ac.jp/news/news/2026/14093.html>

2 イベント

○ 6月オープンキャンパスを開催

6月6日（土）に、本年度第1回目のオープンキャンパスを開催しました。保護者を含め、昨年度（1,880名）を上回る1,991名の参加がありました。

当日は、特別講演会、保護者向け講演会、学科別の模擬授業、女子学生向け座談会、個別相談会、学内ツアー、課外活動紹介を実施し、参加者からは「学内の雰囲気分かって良かった」「自分が入学したあとの未来を想像することができた」などの声が寄せられました。

<https://www.nitech.ac.jp/news/news/2026/14055.html>

3 研究関連情報

○ 有望な合成中間体であるアレニルアミンの不斉合成法を開発 ～機械学習を利用した中心不斉と軸不斉の同時制御に成功～

本研究成果により、光学活性アレニルアミンの合成研究がさらに発展し、これらの化合物を利用した有機合成化学および創薬化学の進展に貢献することが期待されます。

<https://www.nitech.ac.jp/news/press/2026/14097.html>

- 「赤と緑はなぜ見分けられるのか」 霊長類色覚の分子構造を解明 ～赤・緑錐体視物質の構造を原子レベルで決定、30 ナノメートルの謎に迫る～

本研究成果は、色覚の分子機構の理解を飛躍的に進展させるものであり、将来的な視覚疾患の病態解明や創薬研究への大きな貢献が期待されます。

<https://www.nitech.ac.jp/news/press/2026/14082.html>

- 海洋性細菌が持つ内向きプロトンポンプロドプシンの光反応の分子メカニズムを解明 ～高効率でプロトンを輸送するための光遺伝学ツール開発に期待～

本研究成果は、光により細胞の活動を制御する光遺伝学研究において、ユニークな分子機構で効率よくイオンを輸送する分子の設計につながり、細胞活動をより厳密に制御できるツール開発への応用が期待されます。

<https://www.nitech.ac.jp/news/press/2026/14024.html>

- 鉄と水素の結合を結晶内で安定化—レドックス非対称性で鉄系酸水素化物を実現—

本研究成果は、これまで未開拓だった鉄系酸水素化物の合成を可能にしたものです。鉄は触媒や磁性材料において重要な元素であり、その鉄とヒドリドを同じ結晶中で安定化できるようになったことで、新しい触媒材料、電子材料、磁性材料の開発が期待されます。

<https://www.nitech.ac.jp/news/press/2026/14023.html>

- 光で「開く」イオンチャネルが「閉じる」仕組みを解明 ～「開く」状態で強まる水素結合も捉え、開閉機構の理解へ～

本研究成果は、光駆動型イオンチャネルの作動原理を、タンパク質内部で連動するプロトン移動反応と水素結合ネットワークの変化に基づいて説明するものです。微生物ロドプシンの分子機構の理解を深めるとともに、機能改変やオプトジェネティクスツール設計につながる基盤的知見となることが期待されます。

<https://www.nitech.ac.jp/news/press/2026/14018.html>

- 熱中症の既往がある人で白内障リスクが約 2 倍～全国規模の保険者データベースを用いた大規模分析～

本研究は、日本システム技術株式会社の医療レセプトデータベース「REZULT」を活用し、熱中症の既往と白内障発症リスクの関連を全国規模で解析しました。本研究成果は、熱中症予防の意義を急性期対策にとどまらず、長期的な眼の健康という観点からも示唆するものです。

<https://www.nitech.ac.jp/news/press/2026/13972.html>

- 新規固体触媒で実現する革新的な CFRP リサイクル技術 — 低温・短時間で高品質炭素繊維を回収、持続可能な資源循環と高機能材料創製に貢献 —

本研究で開発した活性水酸アパタイトおよび多結晶白金ナノ粒子を固体触媒として用いた、新規 CFRP リサイクル技術は、CFRP 中の樹脂成分のみを選択的に分解する新しいリサイクル手法として、今後の持続可能な CFRP 製品の開発に非常に有用と考えられます。

<https://www.nitech.ac.jp/news/press/2026/13968.html>

4 教員の受賞

本学の教員が優れた功績を認められ、受賞等されましたのでお知らせいたします。

○ 2026 Organic Chemistry Horizon Prize

柴田 哲男 名誉教授らの研究グループが受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/research/news/14100.html>

○ 2026 年日本コンクリート工学会賞奨励賞

田中 大貴 助教が受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/research/news/14088.html>

○ Sigma Xi, The Scientific Research Honor Society Full Member

徳田 恵一 名誉教授が選出されました。

<https://www.nitech.ac.jp/research/news/14077.html>

○ 電子情報通信学会アンテナ・伝播研究専門委員会若手奨励賞

田中 裕士 助教が受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/research/news/14066.html>

○ 日本結晶成長学会ナノ構造・エピタキシャル成長分科会研究奨励賞

島添 和樹 助教が受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/research/news/14037.html>

○ 第 82 回電気学術振興賞論文賞

関 健太 准教授、岩崎 誠 教授らの研究グループが受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/research/news/14027.html>

○ 2025 年度（第 44 回）粉体工学会論文賞

高井 千加 教授らの研究グループが受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/research/news/14015.html>

○ 高分子研究奨励賞

江口 裕 助教が受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/research/news/13974.html>

○ 第 38 回優秀板金製品技能フェア神奈川県知事賞

平澤 美可三 教授らのグループが受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/research/news/13977.html>

○ 令和 7 年度電子情報通信学会宇宙・航行エレクトロニクス研究会若手奨励賞

田中 裕士 助教が受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/research/news/13896.html>

5 学生の活躍

学生たちが素晴らしい活躍をしています。これからも学生の皆さんの素晴らしい活動を楽しみにしています！

<https://www.nitech.ac.jp/campus/news/index.html>

6 公開講座

多くの方々からご好評をいただき、心より感謝申し上げます。

2026年度の公開講座が始まっています。対象は小学生から技術者までと幅広く、種々の講座を開講しております。皆様の多数の受講お申込みをお待ちしております。現在は5つの講座が受付中です。

<https://www.nitech.ac.jp/social/course/list.html>

7 名古屋工業会・学科同窓会

○ 名古屋工業会

名古屋工業大学における教育研究の支援を行うと共に、会員相互の連絡啓発を行い、学術・文化の発展に寄与することを目的として、活動を行っています。

<https://www.nagoya-kogyokai.jp/>

○ 単科会

各学科の同窓会組織です。

<https://alum.nitech.ac.jp/links/tanka.html>

○ 2026年度 計測会総会・講演会のご案内

2026年度 計測会総会・講演会が9月26日（土）に開催されます。講演会、懇親会には計測会員以外の方も参加可能ですので、是非ご参加ください。

<https://www.nagoya-kogyokai.jp/9749/>

8 奨学金等

○ 本学では授業料免除の他、多様な奨学金制度を設けており、学生の経済的支援を行っております。受付期間などをご確認いただき、申請遅れのないようご注意ください。

<https://www.nitech.ac.jp/campus/support/joukyo.html>

9 リンク

○ 名古屋工業大学ホームページ

メールマガジンにて掲載している内容だけでなく、大学の動向が一目でわかるようなコンテンツとなっておりますので、是非訪れてみてください。

<https://www.nitech.ac.jp/>

○ 基金のページ

産業界、地域社会、そして卒業生の皆さまから支持される魅力的な大学づくりを目指し、世界へ羽ばたく多くの学生・研究者を支援するため、皆さまからの御寄附・御支援をお願いしております。

<https://www.nitech.ac.jp/kikin/>

○ 卒業証明書等申請

<https://www.nitech.ac.jp/campus/procedures/certificate.html>

○ キラリ卒業生 社会で活躍する名工大卒業生

幅広い業界に就職し、活躍している卒業生が掲載されています。

<https://www.nitech.ac.jp/prospective/activity/index.html>

○ 名古屋工業大学産学官金連携機構

企業様のアウトカムを創出していくよう、研究計画からアウトプットまで丁寧に支援をさせていただきます。

<https://sanren.web.nitech.ac.jp/>

10 卒業生連携室から(連絡先メールアドレス：renkei@adm.nitech.ac.jp)

○ 学科同窓会会員名簿の管理について

学科同窓会の協力を得て、卒業生名簿の大学管理への移行を進めています。住所変更等の情報をお知らせください。なお、CE会の会員様は、CE会名簿修正フォームにて、御自身で変更することも可能です。

https://ssl.cekai-nitech.jp/form/ce_edit_member_form

○ 卒業時又は卒業後の登録情報に変更がございましたら、御連絡ください。

○ 大学訪問時の御案内等について

卒業生の皆様が同窓会でキャンパスを訪問された際に、キャンパス案内をお引き受けしております。お気軽にお申し出ください。

○ 卒業生連携室ホームページ

<https://alum.nitech.ac.jp/index.html>

・ メールマガジンバックナンバーはこちら

<https://alum.nitech.ac.jp/backnumber/>

- ・ 配信停止は、登録されているメールアドレスから、件名を「メールマガジン配信停止希望」と記載し、本文に以下の事項を記入の上、名古屋工業大学卒業生連携室までメールをお送りください

い。

本文記入事項

§ 在学生の保護者の方

- (1) 学生（在学されている方）の氏名

§ 卒業生の方

- (1) 氏名

- (2) 卒業・修了された年月

- (3) 在学時の学生番号（不明な場合は「不明」と記入。）

送信先：renkei@adm.nitech.ac.jp
